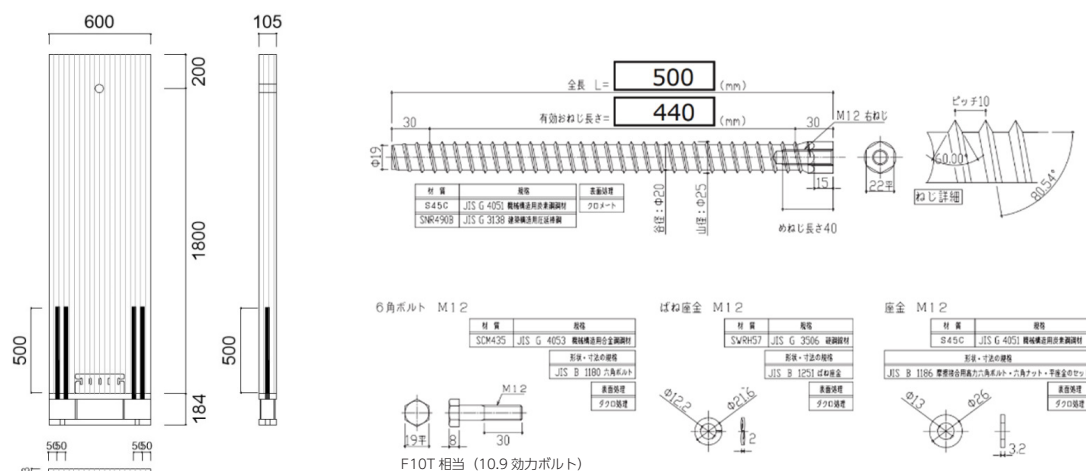
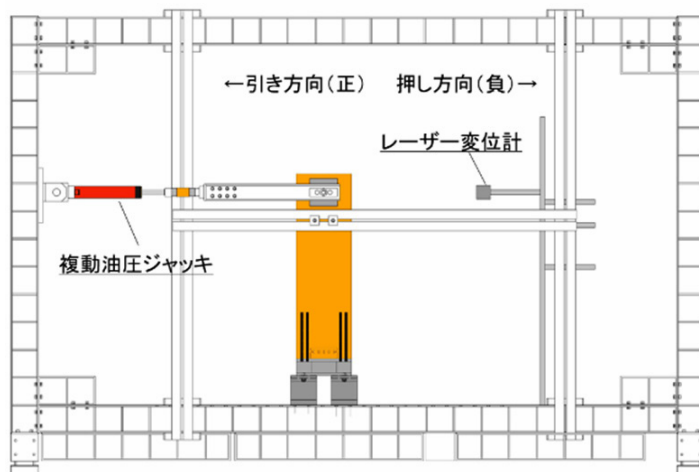


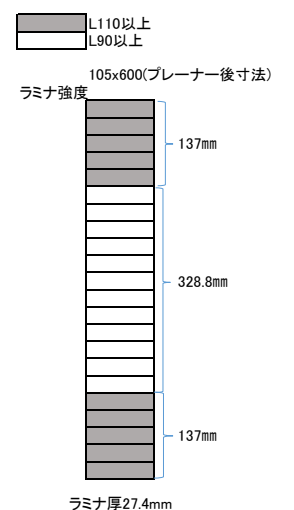
● 姿図・寸法



試験体図 (単位: mm)



加力装置 (単位: mm)



ヒノキ集成材ラミナ構成

【使用材料】

母材：集成材（ヒノキ E95-F270 断面 105mm × 600mm）

接合具：モーメント抵抗用 LSB（ねじ山径 25mm、ねじ谷径 20mm、S45C）、柱脚金物（カネシン製）

● 適用条件

モーメント抵抗接合部として用いる。

● 概要

105mm × 600mm のヒノキ集成材に $\phi 25$ mm の接合具（LSB）を、上図の配置で繊維平行方向に 500mm 埋め込み柱脚治具と緊結した試験体である。実際に使用状況を再現するために想定される柱脚治具にせん断金物（後施工金物 4：カネシン製）が溶接されている。せん断金物については、接合具 - せん断機構のデータシートを参照のこと。

なお、試験は負交番・同一履歴 3 回繰り返し加力とした。

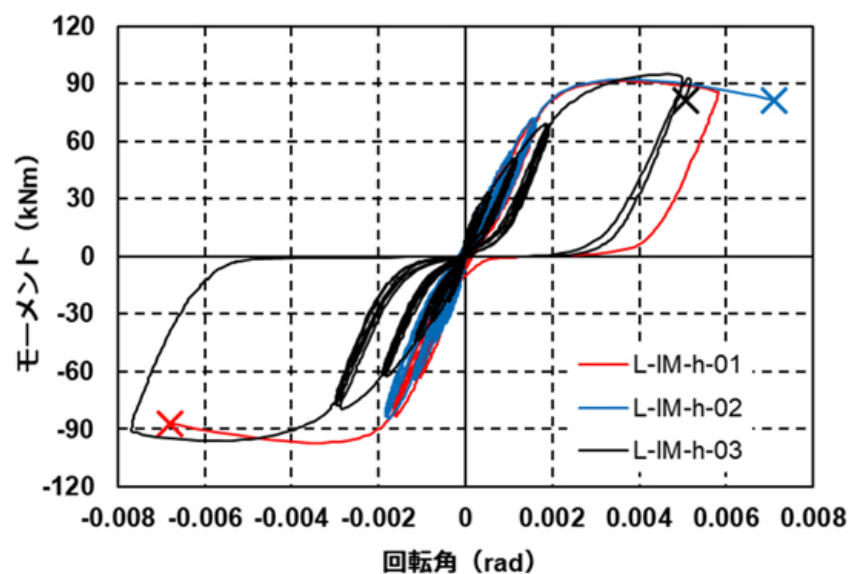
● 接合具（メーカー、URL、入手方法等）

LSB：ダイロック <https://dairock.jp/>

● 特性値

試験体名	No.	回転剛性 R_{θ} kNm/rad		降伏モーメント M_y kNm		降伏モーメント時変形角 $\times 10^{-3}$ rad		最大モーメント M_{max} kNm		最大モーメント時変形角 $\times 10^{-3}$ rad	
		実験値	平均値	実験値	平均値	実験値	平均値	実験値	平均値	実験値	平均値
L-IM-h	1	66.40	55.00	54.86	52.10	0.85	0.95	97.09	94.78	3.32	3.91
	2	52.93		51.91		0.95		92.27		3.76	
	3	45.68		49.52		1.05		94.99		4.65	

● 荷重 - 変形関係



● 破壊性状

終局時、引張側のハイテンションボルトが2本同時に破断した。また、試験後に試験体を解体したところ、せん断金物やドリフトピンに変形や破壊は見られなかった。



破壊性状（ハイテンションボルトの破断）